



みやざき市 ケアマネ協だより

宮崎市介護支援専門員
連絡協議会
広報誌
発行日：2014年8月21日
第14号



今年度より、会計を引き受ける事になりました海老原です。
役員の皆様方と協力し、解りやすい収支を心掛けていきたいと思っています。

今年度から「監事」を拝命いたしました楠本です。昨年は皆様方のご理解ご協力を頂き協議会運営を全うすることができました。ありがとうございました。今年からは協議会運営を後方から支援してまいりたいと思います。

引き続き事務局長を務めさせていただきます。富岡です。
心身ともに疲弊されている(?)会員の皆様のオアシスとなれるよう、取り組んでいきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

今年度のサポート・相談委員会の理事をつとめさせていただく生嶋です。なぜか、なかなか男性委員が集まらず悩みました。
今後とも皆様方の力となれますように頑張っていきます (^-^)

スキルアップ・研修委員会の理事を務めさせていただきますケアプランセンターおおきにの稲岡です。初めての理事という事で、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張ります。

皆様こんにちは
平成27年度より当協議会の会長になりました、坂本でございます。
介護支援専門員業務は崇高でしかも温かみにあふれています。
現代社会は課題に満ちていますが、次世代に必ずこの仕事を繋いでいきましょう。

副会長をつとめます。大石です。介護支援専門員の皆様に活力を与えられるような活動や情報提供できれば幸いです。よろしくお願いいたします。

平成27年度から会計を担当することになりました住之江在宅介護支援センター 川西と言います。初めてのことで不安もありますが、一生懸命がんばりたいと思います。
どうぞよろしくお願い致します。



施設支援研修委員会、ケアホームふじきの岡部です。
子供の相手、奥さんの相手、お年寄りの相手と、日々、走り回っております。しかし、痩せません。笑顔を絶やさず頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

広報・渉外委員会の今別府です。介護保険情報や協議会活動報告などホームページや広報誌を使って、会員の皆様を楽しませられるように情報発信してまいります。

委員会紹介

スキルアップ・研修委員

スキルアップ・研修委員会では、会員の皆様の日々の業務に直結し、かつ今後の地域包括ケアシステム構築の足掛かりとなるよう、皆様のご期待に添える研修の企画をしています。また、ためになるだけではなく、おもしろい、元気ののる内容も出来る限り盛り込んでいけたらと考えていますので、熱い男たちによる研修企画楽しみにして下さい。今後とも、皆様のお力となれますよう頑張りますので、ご支援、ご協力をお願い致します。

委員長: 甲斐 委員: 渡辺 平川 夏田 山下 担当理事: 稲岡



相談・サポート委員

今年度、やっとかつとお集まりいただいたメンバーです。私を筆頭にメンバーの皆さんは初めての相談・サポート委員会を受け持ち、全員ドキドキしています。が、頑張ります！会員の皆様が直面している様々な問題に対して、委員のメンバーと共にサポートしていきたいと思います。「語ろう会」も定期的開催し、交流も深めていただきたいし、広報渉外委員会と協同してHPにもアップしていきたいし、やりたいこと沢山です！よろしくお願いします(*^。^*)

委員長: 荒木 委員: 長友 大山 押川 担当理事: 生嶋



施設支援研修委員

今年度、施設支援研修委員会の理事を務めさせていただきます「ケアホームふじき」の岡部です。介護施設も地域の中の一員として役目を担っています。施設から外に出る機会の少ない施設のケアマネジャーさん達に研修会を通じて情報交換の機会を作っていけたらと思っています。当委員会も7年目を迎えます。これからも皆さま方の力となれますよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

委員長: 島田 委員: 甲斐 中森 辻脇 担当理事: 岡部



広報・渉外委員

広報・渉外委員会の渉外の意味を皆さんはご存知ですか？営業と似たようなもので、当協議会においては新規会員獲得に向けた活動が「渉外活動」です。皆さんのお近くにケアマネしているけど、協議会には入っていないという方はいらっしゃいませんか！？あなたの町にすぐに駆けつけて積極的に渉外活動させていただきます！今まで関りのなかった方たちとの交流も生まれ、出会いのある活動を行なっています♪

委員長: 岩切 委員: 河野・日高・坂井 担当理事: 今別府



□ グループホーム (認知症対応型共同生活介護)

グループホームとは

認知症の方が小規模な生活の場で少人数 (5人から9人) を単位とした共同住居の形態で、食事の支度や掃除、洗濯などをスタッフが利用者とともに共同で行い、一日中家庭的で落ち着いた雰囲気の中で生活を送ることにより、認知症状の進行を穏やかにし、家庭介護の負担軽減に資することにあります。

ホームによって**独自の特化した特色**がさまざまです。

- ・ 運営形態・運営方針
 - ・ 職員の配置(専門職)
 - ・ 併設のサービスがある など
- 宮崎市には61事業所あります。
- ・ 1ユニット 47 事業所
 - ・ 2ユニット 11 事業所
 - ・ 3ユニット 3 事業所
- ユニット計78ユニットがあります。
(平成27年3月1日現在)

グループホームを利用可能な対象者

- ・ 宮崎市の住民である方
 - ・ 要介護認定を受けている方
 - ・ 医師より、認知症の診断を受けている方
- ※介護予防算定している施設は、要支援2以上の方

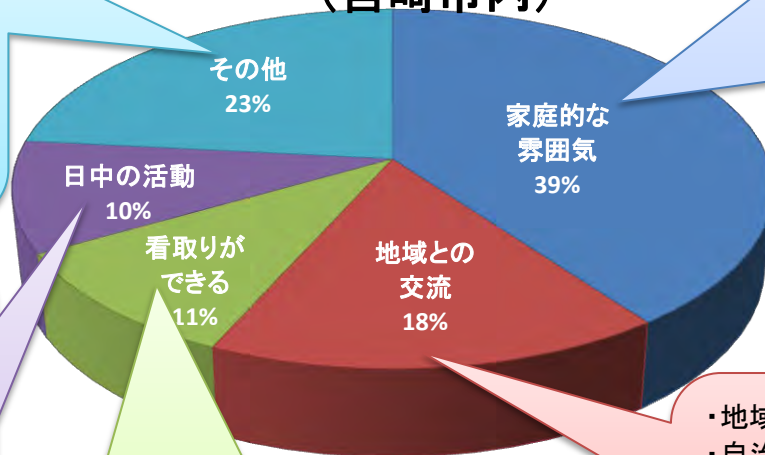
- ・ 共用型認知症対応型通所介護(認知症デイ)
1日3名まで認知症デイサービスの受け入れができる施設があります。
- ・ 短期利用共同生活介護(ショートステイ)
空室で受け入れのできる施設もあります。

各グループホームの強み (宮崎市内)

- ・ ご家族負担軽減に努めています
- ・ 食事にこだわっています
- ・ 状況に合せた通院介助しています
- ・ 病院往診支援

- ・ 四季を体感できる環境作り
- ・ ドライブを外出レクに取り入れている
- ・ 個人のペースに合わせた介護
- ・ 個別の買物支援
- ・ バス旅行

- ・ 母体や併設にクリニックや病院が隣接している
- ・ 基本的に延命をしない自然な形での看取りをしている。



- ・ 自宅のように、職員も同じ食事を一緒に食べ円卓を囲んでいる。
- ・ 自宅での生活を思い浮かべた介護
- ・ 利用者と一緒に台所で調理ができる
- ・ 暮しの主体が利用者
- ・ 掃除、洗濯たたみなど一緒に行っている。

- ・ 地域保育園との交流
- ・ 自治会・地域行事の参加
- ・ 地域協議会、まちづくり協議会参加
- ・ 地域の運動教室へ参加
- ・ 施設行事に地域の方の参加

・ 地域密着型サービスの外部評価

グループホームは、1年に1度外部評価を実施しなければなりません。自己評価68項目、外部評価20項目あり施設外部の方々からの意見を頂きケアなどに役立てています。

※ 一定の基準を満たすことで、2年に一度の実施回数の緩和があります。

・ 運営推進会議

概ね2ヶ月に一度行うことになっています。利用者、ご家族、地域の方、知見を有する方、包括支援センターの職員の方などで構成される運営推進会議を行いサービスの向上に役立てています。

相談・サポート委員会の取組み（質問）

＜市ケアマネ協 相談・サポート委員会質問表＞

「人間、迷っているとつい下を向いてしまいます。他の道がある事に気付く事ができません。顔を上げて、前を見ましょう。この質問表が、そのきっかけになったらと願っております。」

広報・渉外委員会（HPリニューアル）

広報・渉外委員会では、この度ホームページのリニューアルを行いました！！右図がトップページになります。爽やかなスカイブルーで、我々宮崎の介護支援専門員にぴったりなカラーだと思います。介護保険等の情報はもちろんの事、その他関係団体のリンクも貼り付け、検索等も簡単に出来るようになっております。また、掲示板もございますので、是非ご利用いただければと思います。会員の皆様方にとって、使いやすさ、見やすさを考慮しましたので、是非確認してみてください！！



編集後記

暑さ厳しい今日この頃ですが、皆さん体調はいかがでしょう。我々対人援助職の人間にとって健康管理は、とても大切な事です。栄養補給にうなぎなどいいですね♪しかしながらふところ事情がとても厳しいですので、他のもので栄養補給したいと思います。まだまだ暑い日が続きますが、皆さんもお体ご自愛ください。（広報・渉外委員会 D.I）